

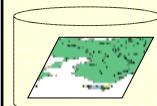
◎本プロジェクトは、「イノベーション25」に基づく「社会還元加速プロジェクト」のうち「きめ細かい災害情報を国民一人ひとりに届けるとともに災害対応に役立つ情報通信システムの構築」の一つとして位置づけられたものである。

◎関係者の連携の下、自然災害による被害低減のため、広く一般住民や地域コミュニティ、地方自治体等に、わかりやすく説得力のある災害リスク情報を提供し、利活用を促進することで、個人防災行動や地域の防災対策を支援する。

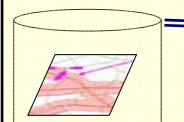
## ①災害情報データベース

相互運用環境下で各種関連情報  
のデータベースを整備する

各省庁

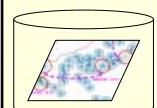


DB構築



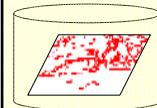
データベース化

研究機関



相互運用

大学



散在している  
各種災害情報

◎災害情報  
DB検索システム  
(データベース整備・  
検索・発信)

災害事例DB  
ハザード・リスク情報DB  
体験・エピソードDB  
制度・サービスDB

## ②災害リスク情報作成・配信システム

詳細かつ高精度な災害リスク情報を  
を作成・配信する

災害別ハザードマップ 災害別各種リスクマップ

### ◎地震ハザード・リスク評価

地震動予測地図 → 人的・物等リスク  
全国概観版 地方詳細版

### ◎各種自然災害リスク評価システム (火山、地すべり等 の災害事例マップシステム)

火山災害  
土砂災害等

ハザード評価 リスク評価 統合評価

社会・経済関連情報  
(人口、建物、インフラ等)

統合リスクマップ

## ③災害リスク情報活用システム

災害リスク情報に基づいた  
意思決定を支援する

◎地域・地方自治体向け  
活用システム  
(災害シナリオ・  
防災マップ作成支援)



地域の防災施策・  
防災計画策定を支援

意思決定支援



◎住民向け活用システム  
(防災個人行動・  
ライフプランニング支援)



地域・個人の防災対策支援

